

# ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2012-2013



## 名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル  
■会長 / 宮崎 良一 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 東山 直史  
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号  
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

## ガバナー補佐訪問

### 第1017回

2012年9月18日(火) 雨 第11回  
～新世代のための月間～

齊唱	奉仕の理想
出席	会員59名(出席率算入人数53名) 出席49名 出席率84.91% 前々回補填率94.23%(9月4日分)
ゲスト	R.I.第2760地区西名古屋分区 ガバナー補佐 大橋 昭治さん R.I.第2760地区 地区スタッフ 池戸 史英さん R.I.第2760地区西名古屋分区 分区幹事 清水 順二さん

### 会長あいさつ

会長 宮崎 良一さん

皆さま、こんばんは。本日はガバナー補佐の大橋さんと、地区スタッフ池戸さん、分区幹事の清水さんの3人をお迎えしています。

本日16時から、会長・幹事懇談会を行いまして、17時からクラブアッセンブリーで各委員長がガバナー補佐より具体的なお話をいただきました。

特にクラブの事業を行っていくうえで、そのクラブの目的とする事業の内容自体を厳密に検討して目的に合うかを考えながら、常に振り返り、一歩ずつ進めていくべきだというお話をいただきました。

地区方針の具体的な展開については、ガバナー補佐から卓話の中でお話があると思います。今年地区ガバナーの考えもガバナー補佐のお話の中で理解しつつ、クラブ運営について考えていきたいと思っております。

### 幹事報告

幹事 坂本 晃さん

1. 来週、浅井副会長と私が田原パシフィックRCの例会に参加いたします。来月の東北支援のイベントについても詳しく聞いてご報告いたします。
2. 会員の鈴木清詞さんが9月16日から9月25日までト

ルコへ海外出張です。また、会員の杉山隆秀さんが9月19日から10月10日までインドネシアへ海外出張です。

### ニコボックス

- ◆ 西名古屋分区ガバナー補佐大橋昭治さん、R.I.第2760地区スタッフ池戸史英さんより、過分に頂戴いたしました。
- ◆ 大橋ガバナー補佐ようこそ当クラブへ。会員一同心から歓迎致します。地区の会員増強委員会ではいつもお世話になっております。小山 慎介さん
- ◆ 本日はガバナー補佐訪問です。R.I.第2760地区西名古屋分区ガバナー補佐大橋昭治さん、R.I.第2760地区地区スタッフ池戸史英さん、R.I.第2760地区西名古屋分区分区幹事清水順二さん、よろしくお願いたします。

白銀 義昭さん 野々村憲吾さん 田中 一雄さん  
江松 央統さん 犬飼りさ枝さん 三島多恵子さん  
出田真太郎さん 田中 省三さん 木下 福郎さん  
久米 伸治さん 川辺 清次さん 杉本 勇さん  
新原 尚さん 山本 誠一さん 牧野 好弘さん  
林 隆二さん 安藤 修さん 長尾 浅吉さん  
坂本 晃さん 朝比美和子さん 三浦 和人さん  
中西 芳子さん 伊藤 圭一さん 宮崎 良一さん  
中村 勝さん 大平 明子さん 本多 利郎さん

本日合計 49,000円 累計 314,700円

- ◆ 先日ゴルフ部会コンペにて、優勝させて頂きました。ショットは良くなかったですが、アプローチ、パターが良く、久々に70台が出ました。ありがとうございました。 児島 徳和さん

### 委員会報告

- 親睦活動・家族委員会 委員長 大橋さなえさん  
親睦活動・家族委員会委員長の大橋でございます。秋の家族会のご案内を申し上げます。

11月6日(火)午後5時20分から8時まで名古屋ブルーノートで開催いたします。公演アーティストはマリーンです。会員の方の会費は無料で、ご家族の方の会費は12,000円です。この中に、公演代・お食事・フリードリンクなどが含まれています。

先日、私は親睦のメンバーと名古屋ブルーノートへ下見に行っていました。身近なライブがとてもよかったです。申込期限は10月9日です。

10月は職場例会、4RC合同ガバナー公式訪問もあ

り、10月30日は休会ですから、少し早目のご回答をお待ちしています。沢山の方に参加して頂けるよう願っています。よろしくお願ひします。

## アンチエイジングエクササイズ

中村 勝さん

## ガバナー補佐卓話

### ■ R.I. 第 2760 地区西名古屋分区

ガバナー補佐 大橋 昭治さん

改めまして、こんばんは大橋でございます。今日はお招きに預かりましてありがとうございます。さて、私の所属は名駅RCです。

丁度、貴クラブが発足してから2ヵ月後に名駅RCができました。一番近い先輩です。私は名駅RCの発足準備時から仕事をしていまして、名南RCにもよく勉強にきました。

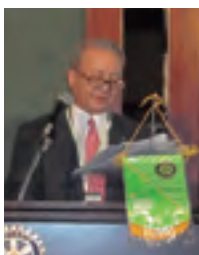
日頃はロータリー活動に積極的に協力いただきましてありがとうございます。

今日お聞きしましたところ、会員数が減少傾向にありましてクラブの会計状況を鑑みまして、今年度は会計専門家が幹事で会長は弁護士でパストガバナー補佐が弁護士なので、論客は揃っていると思いました。ただ、地区の会員増強委員長である小山さんのクラブがこの程度ではいけないと思い、次の委員会では発破をかけようと思っています。財政的に考えましても、もう少し会員の皆さまで声をかけ合って会員増強をしていただきたいというのが本音です。

用意した原稿を基にお話をしようと思いますが、多少脱線を交えてお話ししたいと思います。最初にこのクラブの立ち位置、2760地区についてお話しします。国際ロータリーは、日本を3つのゾーンに分けて、34の地区に分割しています。そこに一人ずつガバナーがいますが、一つの県に一つの地区があるわけではありません。1987年より、2760地区は愛知県単独で1地区になりました。この2760地区は、尾張に3つ、三河に3つ、名古屋に2つの合計8つの分区があります。それぞれの分区には、ガバナー補佐が選出されており、しばらく前までは分区代理と呼んでいました。

ガバナー公式訪問がグループ化されて、クラブアセンブリーのガバナー補佐訪問の時だけ行われることとなって、ガバナー補佐の責任は大変重くなりました。ロータリーの友の資料によりますと、日本の34あるRCの数は約2,300で、会員数は89,000人ほどです。2760地区は全国1位で82クラブ4,800人あまりの会員がいます。去年は4,800人を5,000人にしようと頑張りましたが、4,800人のままでした。

ロータリー財団の活動では、近年未来の夢計画と名をうって、プログラムを大きく変えようとしています。2010年7月より世界の531地区の内100地区がパイロット地区となり、2760地区もパイロット地区に選ばれ大きな成果をあげています。人数が多いことは米山・財団の寄付行為にも表れており、この地区は日本をリードするRCの地区であることがお分かり頂けると思います。



2760地区の中の西名古屋分区に目を転ざると13のクラブがあり1,095名のロータリアンがいます。出席率はトップではありませんが、会員数はトップです。この分区には、大正14年日本で3番目創設の名古屋クラブを筆頭に西クラブや南クラブのような伝統あるクラブ、栄クラブや名南クラブのような夜間例会のクラブ、中部名古屋みらいクラブのような特徴をもったクラブなどで構成されています。2760地区が日本一の地区であるならば、この西名古屋分区はその指導力・伝統力において最高位であり最大勢力の分区であるといっても過言ではありません。それだけに地区を磨き、クラブの活動を活性化し、ロータリアンの模範となるように求められています。

さて、今年度R.I.会長は、田中作次さんです。日本人としては30年ぶり3人目の会長です。すでに昨年よりロータリーの友でたびたび掲載されており、また新年号や7月号ではその人と成りが詳しく報じられていました。その文面と写真から自然とほほ笑みを感じる人柄です。まだお読みでない方は、ご一読願いたいと思います。会長は1月に『奉仕を通じて平和を』と今年度のR.I.のテーマとして選んだことを発表されました。平和とは政府間の協定や英雄的な闘争を通じてだけで達成されるのではなく、私達の日々の行いの積み重ねによって達成されるものである。平和と紛争解決はまず家庭から実践、実施するべきである。家族全体が平和であれば、もっと多くの人の平和へと発展していくはずである。大変哲学的で示唆の富んだ言葉が続きますので、後は原文を読んでいただきたいと思います。

あと一つだけ世界フォーラムの開催について言わせてもらいます。この開催地が国境のない平和と題したドイツのベルリンで始まり、来年1月には米国のハワイで、5月には『平和はあなたから始まる』と題して日本の広島で開催されます。田中会長のテーマと相まって、会長の強い決意を感じざるを得ません。皆さまもお時間がありましたら、広島に出かけましょう。

さて、今年度ガバナーは東RCの千田毅さんです。東RCでは41年ぶり2人目のガバナーです。医者の子の三男で、本人を除いてすべて医者だそうです。お子様2人を含めて21人が医者という、医者一族です。そのような家庭環境からか、今年のテーマは温かく、愛情に包まれた感じがします。「ふれあい、思いやりをもって行動して下さい。拍手、強く、もっと強く。一人一人が向き合いながら触れ合ってください。相手の体温を感じながら、タッチして友情を深めて下さい。」と強調されています。

ガバナーの方針の中の東日本大震災被災高校生支援についてお話しします。来年4月入学の被災高校生を3年間支援しよう。ワンコイン60人1組で高校生一人を支援しよう。支援活動として、相互の理解のもと、相互交流をはかるプログラムであります。幸い西名古屋分区はほとんど60名以上のクラブですから、1クラブが一人受け持とうと地区協議会で話し合われました。

次に地区内交流の活性化です。同じ2760地区でもほかのクラブの様子はさっぱり分からないのが現状です。もっとほかの分区の実情を知ろうという趣旨でテーマとされました。西名古屋分区は東三河分区と交流が決まっています。東三河分区も13クラブあります。更に各クラブは、抽選によって相手のクラ

ブが決まっています。こちらは、田原パシフィックRCに決まっています。西名古屋分区のロータリーは、ほとんどこのようなホテルで例会開催されていますが、地方によっては銀行の会議室や商工会議所の会議室で開催しているところもあります。机並べや弁当の手配など、いろいろされているのをご覧いただくのもこのプロジェクトの意義ではないかと考えています。お互いの問題点を話し合い、お互いを知ることは意味があることだと考えています。こちらでも実行に移していただきたいと思います。

次にオンツurisボンについてお話します。ガバナー方針の最後に書かれているのが、オンツurisボンについてです。毎年世界のどこかの国のどこかの町で国際大会が開かれます。ガバナー自らが発言されたのは、田中作次R.I.会長を盛り立てようというご配慮からだと思います。

リスボンでは千田ガバナー主催の晩餐会も予定され、R.I.会長の田中さんも顔を出されるかもしれません。是非この機会に、大西洋東岸で日本にも関係の深いポルトガルリスボンにお出掛けになってはいかがでしょうか。

最後に来年2月開催のIMインターシティミーティングについてお話します。インターシティミーティングは来年2月20日マリオットアソシアで開催されます。IMのテーマは「RCをもっと知ろう、話そう、感じよう」というガバナー方針をより具体的に教示したものです。IMはクラブが集まって、親睦、情報交換、意見交換の会合をする。この趣旨に沿って原点に立ち返り、手作りの発表形式の報告会にしたいという考えを持っています。

そこで、私が見つけたIMについてご紹介します。日本で最も古い東京RCと大阪RCのホームページの中にIM都市連合会について書かれています。都市連合会インターシティミーティングは、1926年5月に第1回は大阪で、翌年10月に第2回は東京で開かれたと書いてあります。東京の86名、横浜11名、名古屋13名、京都15名、大阪19名、神戸7名の会員151名が出席し、家族101名を加えると参加者は252名におよび、会ではさまざまな行事が繰り広げられました。さらにその翌年に第3回は名古屋で開かれ、同年の7月に日本は国際ロータリーR.I.の第70区となり、米山梅吉が初代ガバナーに選出されました。その後、都市連合会IMは、地区大会として発展を遂げることになりました。この日より約90年、大きく変わったIMが開催されます。

原点に立ち返ってクラブの現状報告、奉仕活動報告、親睦活動報告、同好会趣味の会の報告など、ご披露願いたいと思います。発表時間は10分程度です。発表に関するプレゼンの費用や製作費については、80,000円以内で用意いたしますので是非エントリーをお願いします。詳細は、実行委員長が各クラブを訪問して紙面でご連絡いたします。

以上、早口で時間いっぱいお話ししましたが、これで私のお話を終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

## 第 1019 回例会 (10月2日) のご案内

4RC 合同ガバナー公式訪問

於：名古屋観光ホテル「那古の間」